

共に子どもを育む学校評価

1 共に子どもを育む学校評価について

- 学校評価の課題である「評価結果の公表」、「保護者や地域住民等の参画」、「評価指標や評価基準の設定」についての改善を図ります。
- 学校改善に確実につながる学校評価を目指すとともに、学校・家庭・地域社会の三者が、よりよいパートナーシップを発揮し、共に子どもを育むための学校評価の推進と充実に取り組みます。

2 学校評価の目的

○ 学校の教育の質の向上

学校教育目標の実現を目指して行われるさまざまな教育活動や学校運営は、その妥当性や効果等を常に点検し、検証する評価活動が必要となります。このような評価活動を通し、学校は、教育活動や学校運営について改善を図り、**教育の質の向上**を目指します。

○ 学校の説明責任の明確化

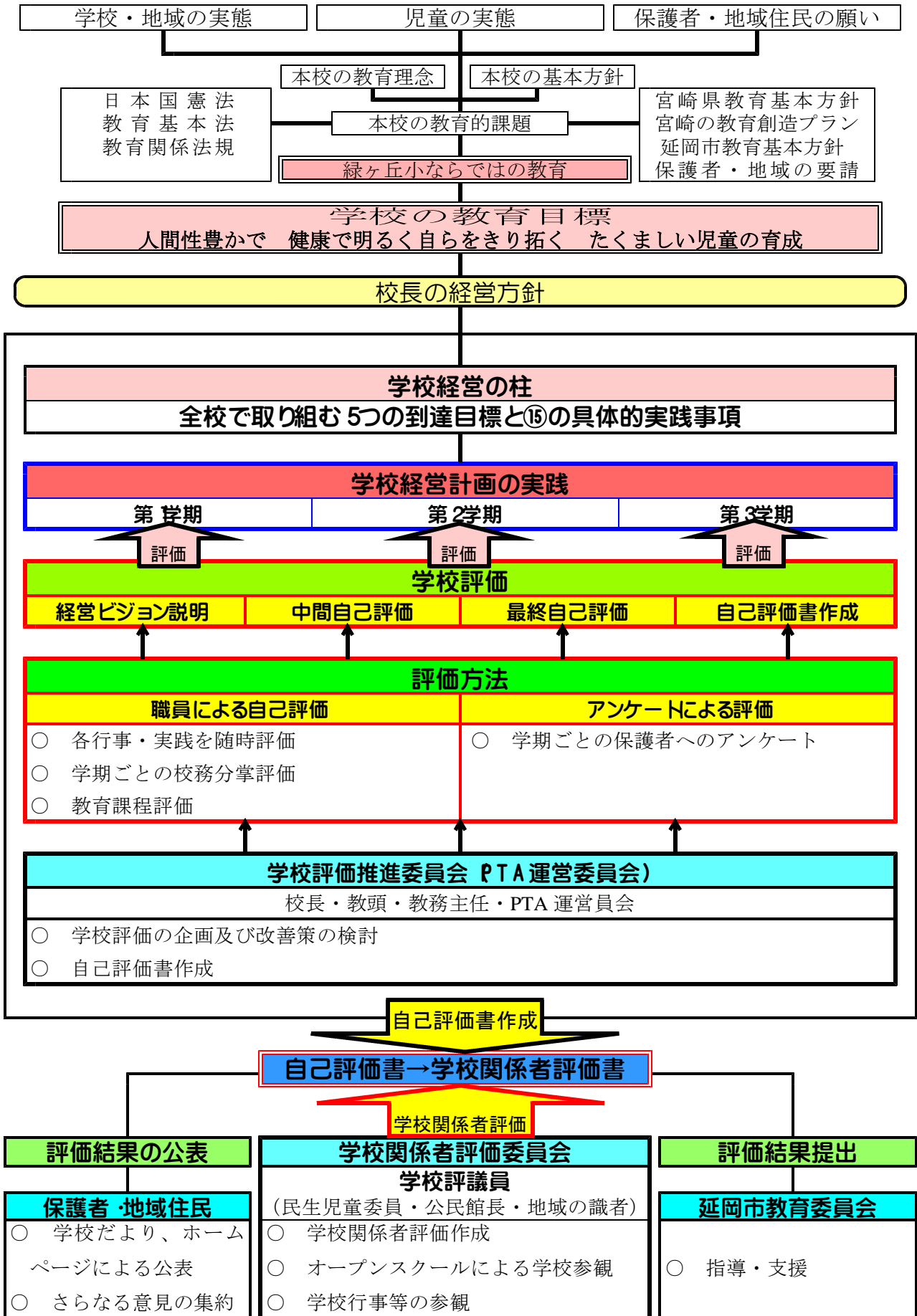
信頼される学校の実現のため、年度当初、教育目標やその具現化のための取組について保護者や地域住民等に説明し、年度末には、その達成状況についての自らの評価結果と保護者や地域住民等からの評価結果及び改善点について公表する評価活動を通し、学校としての**説明責任を明確**にすることを目指します。

○ 地域ぐるみの教育の推進

「知」「徳」「体」の調和のとれた児童生徒の育成を図るためには、学校・家庭・地域社会がそれぞれの教育の役割を果たすとともに、相互に連携を図りながら一体となって取り組むことが不可欠です。

そこで、これまで学校中心で行ってきた評価活動に、保護者や地域住民等の参画をより一層進めて、学校・家庭・地域社会のコミュニケーションを図り、確かな信頼関係を基盤とした**地域ぐるみの教育の推進**を目指します。

3 緑ヶ丘小学校「学校評価システム」



4 評価スケジュール

学期	流れ	自己評価		学校関係者評価
		教職員	保護者等	
第1学期	P①	学校経営ビジョン作成 学校経営方針・経営の柱 (4月) 経営ビジョン・学校評価の共通理解		
	D①	計画に基づいた実践 各教育活動についての評価・反省	第1回学校評価推進委員会 (5月末)	第1回学校関係者評価委員会 (5月末～6月)
	C①	中間自己評価(アンケート等) (1学期末)		
夏期休業	A①	評価結果の整理・分析 ↓ 評価に基づく改善策	中間自己評価結果公表	
第2学期	D②	改善策に基づいた実践 各教育活動についての評価・反省	第2回学校評価推進委員会 (8月末)	第2回学校関係者評価委員会 (9月上旬)
	C②	自己評価(アンケート等) (2学期末)		
	P②	オープンスクール・運動会		
第3学期	A②	評価結果の整理・分析 ↓ 改善策に基づいた実践 各教育活動についての評価・反省	第3回学校評価推進委員会 自己評価書作成 (1月末)	第3回学校関係者評価委員会 (2月)
	P③	次年度方針立案 (3月)	学校関係者評価書の提出 (3月)	学校関係者評価書作成 (2月末)
		教育課程評価		